



600本の花がプランターや花壇に植えられました。

横芝町青少年相談員（伊藤善夫会長）のみなさんは、町内の各小・中学校の校庭をきれいにしようと毎年、花いっぱい運動を行っています。今年は4月4日にパンジー、ペチュニア(600本)をプランター・花壇に植えました。

花に囲まれ明るくなった校庭は、希望にみちた新生を迎えたことでしょう。

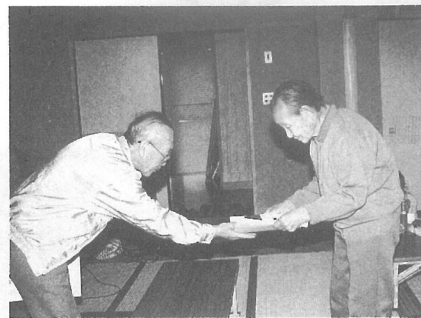
横芝町青少年相談員のみなさんありがとうございました。

きれいなお花ありがとう 青少年相談員「花いっぱい運動」

いつまでも元気で長生きしてください

— 真砂土曜會長寿を祝う —

お年寄りの皆さんを囲んで長寿を祝う会が4月18日、上町共同利用施設で行われました。これは上町第4地区の親睦と融和を図るため、地区の60歳以上の有志で活動している真砂土曜会（会員29名 会長 高橋常吉さん）が「金さん、銀さんのようにいつまでも元気で長生きしてください。」と同じ町内に住む80歳以上のお年寄りを招待したものです。



会の席上では、記念品も贈られ、会長の高橋さんは、「これからもこのような会を通して町内の親睦をより一層深めていきたい。」と話していました。

新刊紹介

公民館図書



御聞番 作・高橋 義夫
八人との対話 作・司馬遼太郎
妻への恋文 作・アレクサンドル・ジャルダン
私の引出し 作・吉村 昭
妖桜記 上下巻 作・皆川 博子
ひらり 下 作・内館 牧子
バナナの親子 作・泉 麻人
このほか、いま話題のものなど、月30冊の新刊が、みなさんのお越しをお待ちしています。

町内の桜の名所と言えば一号線の桜並木。今年は、4月中旬に見事な花を咲かせました。昭和5年に植樹されたというこの桜は、戦時中燃料として相当数が伐採されましたが、今でも延々2kmにわたり老樹が見事な枝ぶりをみせています。そして現在は、桜の会（代表 渡辺功さん）が管理して、毎年きれいな桜を咲かせてくれています。



朝夕のジョギングに汗を流す人、散歩する人などの出会いと健康づくりの場として、みなさんに親しまれている桜並木。来年は、みなさんも一度訪ずれてみてはいかがでしょうか。

堤防の土筆を摘める小学生長さを競う声のとび交ふ
萩原 信一

帰るなり「おかずは何」と娘は聞かむビーフシチューは煮えて香り立つ
西山満里子

病室に師よりの歌評届きたり何はさておき封あけ読まむ
永藤 滋

青年は階段を馳せ上り過ぐ手摺りに縋る吾の傍へを
土屋 粟水

進路指導と重なる人事の心労は校長職の君を逝かしむ
土屋 五六

海鳴りに耳かたむけるがに止まりし小蟹は徐に遠ざかりたり
津田 若菜

過ぎゆける街の灯影を眺めつつ幾多の家族の暮らしを思ふ
武田 立子

地下足袋を履きて働く亡夫の顕つ作業帽子の鴨居に残る
鈴木 やす

何人の手を経し札かつり銭の折り目すり切れセロテープ貼る
佐瀬 初音

みどり子の声きかすよと受話器より「アア」と響けるその声届く
選者 斎藤つね子

